

カリキュラムとGraduation Policy(GP)との相互依存関係一覧表

記入者名	
記入年月日	2006年4月1日
学部・研究科名	人文学部
学科・専攻等名	言語文化学科
コース等名	英米語文化論コース

学部(学科)の教育目的(具体的に記述・箇条書き)		コースの教育目的(具体的に記述・箇条書き)									
学部の教育目的:時空の広がりの中における人と社会(世界)の営為を根底から問い、それを的確に表現できる人間を養成する。 学科の教育目的:言語・文学・文化の諸相を探究し、それを的確に表現できる人間を養成する。		コースの教育目的:英語を通して言語の本質と人間性を知る。									
コースのカリキュラム		コースのGraduation Policy(GP) (◎=GP達成のために、特に重要な事項、○=GP達成のために、重要な事項、△=GP達成のために、望ましい事項)									
授業科目名	授業科目の主題(箇条書き) (この授業科目における中心となる題目・問題・テーマ等を箇条書きに記入する。)	授業科目の到達目標(箇条書き) (この授業科目の学習後に到達すべき最低限の(行動)目標を学生が主語で行為動詞を使用して箇条書きに記入する。)	英語で書かれた専門文献を正確に読み、また、高度な思考を英語で的確に表現することにより、英語の運用能力を養う。	英語の諸特性や文学に対する考察を深めることにより、論理的思考能力やより豊かな人間性を養う。	決められたスケジュールに沿って適切な資料を作成し、また、高度な専門知識や知見を分かりやすく提示することにより、社会的コミュニケーション能力を養う。						
現代英米語概説I	英語の音声や語形成に関する原則や制約を、日本語のそれらとも対照させながら、説明する。	日英語の発音や語形成に関する法則を比較し、言語の個性と普遍性を考える。	○	○							
現代英米語概説II	我々の脳の中には「文法」がある。この「脳内文法」のおかげで我々はことばを生み出し、それを理解することができる。この「脳内文法」のメカニズムを解説する。	言語獲得の謎を解き明かす。		○							
英語史	英語を学び始めたときから誰もが感じる英語に関する素朴な疑問を歴史的に解き明かす。例えば、「規則変化のほかに不規則変化があるのはなぜか」「keep, deepのようにeが二つならいーと読むのに、kept, depthのように1つならエであるのはなぜか」など、最初に疑問点を列挙して、半年後にはそれが説明できるようにする。英語を話す民族の動向をビデオ教材を通して理解する。	現代英語に関する疑問を共有し、それらを歴史的に説明できるようになる。英語の成立から、現代英語までの概略を把握する。英語を話す民族の動向に関心を持つ。		○							
英語生成文法	生成文法と呼ばれる文法理論の基本的考え方を概説する。高校までに習った学習英文法は、受動文では目的語が主語位置に移動し、WH疑問文ではWH疑問詞が文頭に移動することを教えてくれる。しかしながら、それは何故かという疑問に対して学習英文法は何も答えてくれない。このような問いに答えることにより、ことばの仕組みを明らかにしようとする文法理論が生成文法である。授業では、生成文法の枠組みにおいて、学習英文法では教えてくれない英語の特徴	生成文法における言語分析を通して、英語についての理解を深め、また、科学的思考法を身につける。		○							
英語学特殊講義	テンズとアスペクトの語法に関する基本的な問題を解説する。毎回、テキストを20ページ程度予習し、質問用紙に質問を書いてもらう。その質問に答える形で講義を進める。質問は内容に直接関わるものだけでなく、修辭上の疑問点な	テンズとアスペクトの基本的な知識を身につける。日本語で書かれた専門文献を自力で読みこなし、疑問点があればそれを整理して質問できるようになる。問題意識を持って毎回の授業に臨むことで、課題解決能力への第一歩を踏み出す。		○							
英語学特殊講義	生成文法の枠組みにおいて、英語の省略文における照応表現の指示の問題について考察する。省略文とは、省略された要素と同一の要素が文脈上の他の場所に存在し、その要素に基づいて省略された要素が復元できる文である。省略された箇所には代名詞などの照応表現が含まれている場合、代名詞の指示に関して解釈が多義的になる。 (1) John scratches his arm, and Bill does, too.省略文(1)では動詞と目的語(scratch his arm)が省略されており、代名詞hisがJohnを指す場合とBillを指す場合の二通りの解釈が可能である。すなわち、(1)の文は、「ジョンがジョンの腕をかき、ビルもジョンの腕をかいた」という解釈と「ジョンがジョンの腕をかき、ビルもビルの腕をかいた」という解釈を持ち、前者は「厳密な同一性(strict identity)」の読み、後者は「ゆるやかな同一性(sloppy identity)」の読みと呼ばれている。この授業では、省略文におけるこのような解釈の	英語の省略構文の統語的・意味的特徴についての理解を深め、また、生成文法の思考法を身につける。		○							
英語学特殊講義	生成音韻論、生成形態論、生成統語論と呼ばれる分野の主要なトピックスを概説する。	特に1970年代以降の生成文法理論の発展を理解する。		○							



英米文学演習(小説)	アメリカ作家Truman Capoteの小説 Breakfast at Tiffany's (1958)を読む。	(1)文学(小説)の英語を理解する。 (2)小説の読み方を知る。		○							
英米文学演習(小説)	前期に引き続いて Truman Capote, Breakfast at Tiffany's (1958) を読む。	(1)文学(小説)の英語を理解する。 (2)小説の読み方を知る。		○							
英米文学演習(詩)	Introduction to British and American poetry.	To introduce students to the principles of practical criticism through readings in 19th-century and modernist poetry.	△								
英米文学演習(詩)	Introduction to British and American poetry.	To introduce students to the principles of practical criticism through readings in 19th-century and modernist poetry.	△								
英米文学演習(劇)	・英語による戯曲作品(Twelve Angry Men)を精読、音読、鑑賞する。 ・劇のテーマについて各自考察する。	・登場人物の心理の相互作用について考察する。 ・雑な読み方を廃し、英文を丹念に読んで理解する。		○							
英米文学演習(劇)	・英語による戯曲作品(The Glass Menagerie)を精読、音読、鑑賞する。 ・劇のテーマについて各自考察する。	・登場人物の心理の相互作用について考察する。 ・雑な読み方を廃し、英文を丹念に読んで理解する。		○							
英語演習(会話)(英米語2年)	Intermediate-Upper Intermediate Conversation skills for 2nd Grade English majors.	To improve students' listening and speaking skills through discussions of topics of contemporary social, political and cultural significance.	△								
英語演習(会話)(英米語2年)	Intermediate-Upper Intermediate Conversation skills for 2nd Grade English majors.	To improve students' listening and speaking skills through discussions of topics of contemporary social, political and cultural significance.	△								
英語演習(会話)(英米語3年)	Upper Intermediate - Advanced Conversation and Reading skills for 3rd Grade English majors.	To improve students' speaking, reading and pronunciation skills through readings and discussions of "***". To introduce students to certain aspects of British culture and history, via "***", and to encourage them in a broader comparative outlook on life.	△								
英語演習(会話)(英米語3年)	Upper Intermediate - Advanced Conversation and Reading skills for 3rd Grade English majors.	To improve students' speaking, reading and pronunciation skills through readings and discussions of "***". To introduce students to certain aspects of British culture and history, via "***", and to encourage them in a broader comparative outlook on life.	△								
英語演習(会話)(他コース)	Intermediate-Upper Intermediate Conversation skills for Faculty of Humanities students.	To improve students' listening and speaking skills through discussions of topics of contemporary social, political and cultural significance.	△								
英語演習(会話)(他コース)	Intermediate-Upper Intermediate Conversation skills for Faculty of Humanities students.	To improve students' listening and speaking skills through discussions of topics of contemporary social, political and cultural significance.	△								
英語演習(作文)	Intermediate composition skills for Faculty of Humanities students.	To improve composition, presentation and outlining skills; to distinguish between formal and informal usages; to encourage students to think about emphasis, figurative language, etc.	△								
英語演習(作文)	Intermediate composition skills for Faculty of Humanities students.	To improve composition, presentation and outlining skills; to distinguish between formal and informal usages; to encourage students to think about emphasis, figurative language, etc.	△								
英語演習(時事英語)	An Introduction to Modern Britain.	To puncture students' expectations and ideas of modern British society, by showing what a truculent and uneasy place it has become.	△								
英米事情	Introduction to basic themes in British cultural history.	To examine the question of British national identity through the study of representative myths, stories, poems, buildings, songs, landscapes and lives.	△								
GP項目別到達度判定方法(具体的に記述・箇条書き)											
総合的GP到達度判定方法(具体的に記述・箇条書き)			卒業論文、あるいは卒業研究の内容に関する到達目標の達成度が基準に達していること。(到達度判定基準は別表)								

英語学 卒業研究 達成度判定基準		
	評価の観点	配点
指導	英文読解:英語で書かれた専門論文を正確に読むことができる。	20点満点
授業での発表	1. 資料作成:適切な資料を作成できる。	20点満点
	2. 発表:分かりやすく発表できる。	20点満点
	3. 質疑応答:質問に的確に答えることができる。	20点満点
レポート作成	1. 問題点指摘:既存の分析の問題点を的確に指摘できる。	5点満点
	2. 問題解決:問題点に対して、自分で考えた解決法を提示できる。	5点満点
	3. 英語表現力:的確な表現を使って正しい英文を書くことができる。	10点満点
合計		100点満点

英米文学 卒業論文 達成度判定基準	
1.	高度な思考を英文で的確に表現できる。
2.	決められたスケジュールに沿って適切な資料を作成し、それに基づいて論理的な文章を構成することができる。